



升川建設

RECRUIT GUIDE

升川建設株式会社





- ❶ 最上川上流押切地区法師川サイホン外工事。東北地方整備局より優良工事施工者として表彰されました。
- ❷ PFI手法を用いて施工された山形県立寒河江工業高等学校。
- ❸ ますかわホーム(ハウス事業部)では個人住宅を施工。山形市馬見ヶ崎、東根市神町にモデルハウスがあります。

常にチャレンジャー精神を大切に、 歴史を創る1人になりたい人を応援！

「挑戦」の連続

150余年つないできた、開拓者の志

当社は山形県内の土木・建築業界（ゼネコン）で最も長い歴史を持つ企業です。中には、歴史という「保守的」というイメージを抱いてしまう人もいるかもしれませんが、しかし、歴史はその時代の「挑戦者」たちがつないできた証しだと思います。

たとえば、明治元年に初代が河北町という小さな町で土木建築請負業を始めたこと、二代目の時は県内のあらゆる橋梁工事を任せられ、「橋の升川」の異名をとるまでに成長していったこと。そして、三代目は独力で河北町谷地と東根市神町間に鉄道を敷設して、人々の暮らしに多大な貢献を

行ったことなど、升川建設の歴史をつくってきた先人たちのチャレンジ精神とフロンティアスピリットは、今もなお当社のビジョンとして息づいています。

場所を選ばず自分の力を試せる、 多彩なフィールド

わが社は地場ゼネコンという位置づけで、地元の風土や人々との関係を大切にしながらも、県内外に支店、営業所が14か所あり東北・関東地域一円に対応できる組織体制が整っているのが強みです。首都圏における新たな施設やビルの施工、近年大規模化する工事への対応、災害復旧工事、高い技術力が必要とされる歴史的建造物の保存修復工事など県内外をフィールドに、長

い歴史の中で培い受け継がれてきた知識や経験、実績をもとに工事に対応しています。「いずれは地元に戻りたい、でも今は場所にこだわらず自分の力を試したい」そんな希望を叶えることも当社なら可能です。

チャレンジ精神を持ち、自己実現を達成するために頑張っている若手社員が多いのがわが社の誇り。安心して長く働ける環境を裏付ける離職率の低さや平均勤続年数の長さも特徴です。これからも社員一人ひとりが仕事にやりがいや積極性を持って働く職場環境を大切にしながら何事にも積極的にチャレンジする社員を応援します。

働く私たちの

REAL VOICE

いい職場には、「元気」と「やる気」の笑顔があふれています。
様々な事業部で活躍する先輩社員に、職場自慢してもらいました！

FILE 01



大学での学びが
仕事に活かせる



令和4年
入社

KATO KENTARO

加藤 健太郎【土木部】

大学で学んだことが活かせる会社だった

地元である山形の街づくりに携わる仕事がしたいと考え、地域に根ざした建設会社を志望しました。大学で橋の耐震化についての卒業研究をしており、橋の施工に興味を持ち、橋の施工実績が多かった升川建設に入社したいと思ったのがきっかけです。

OFF ジムで体を動かしています。

FILE 02



様々な経験が
できる



令和3年
入社

ABE TAKUMI

安部 拓海【総務部】

ゼロからの挑戦で成長することができた

新しいシステムを導入し、システム会社と何度も試行錯誤を繰り返して運用方法を改善しながら導入までたどり着けることができました。現在は問題なく社員に浸透し運用できており、成長につながったと感じています。

OFF 温泉、外食、バレーボール。

FILE 03



自分に合った
ワークスタイル



令和7年
入社

KAWAGOSHI RYOTA

川越 椋太【営業部】

メリハリのある働き方が自分にピッタリ

人のあたたかさを感じることができ、この仕事でよかったなと思います。社内外や地域の方も私を厳しくも温かく迎え入れてくださいました。スーツで仕事をする日や作業着で現場の日もある、メリハリのある働き方が私にあっていて感じています。

OFF 読書、ゲーム、ギター、カフェに行く、ドライブ、観光、海釣り、友人と会う、音楽鑑賞。

FILE 04



印象に残った
仕事



令和3年
入社

OIZUMI TOMITAKA

大泉 富誉【建築部】

あの達成感がずっと心に残っています

入社した直後に配属されたのがとても大変な現場で、知識も経験もなかったため必死に先輩の指導についていき、とても大変でした。ですが、自分の出した墨から建物が建つ喜びと足場が解体されて外観が露になったときの達成感は今でも忘れられません。

OFF ジム、温泉、ラーメンを食べに行ったりゆっくりしていることが多いです。

FILE 05



幅広い知識を身に付けられる



令和7年入社

NAKANO HIBIKI

中野 響【舗装部】

しっかり成長し、自分の現場を持ちたい

自分の現場を持つことが今後の目標です。そのためにも資格を取ることはもちろん、現場ではどのようなことがあるのか常に学ぶ姿勢を持つことが大事だと感じています。そして現場の方々との信頼関係を今のうちから築いておく事も重要だと感じています。

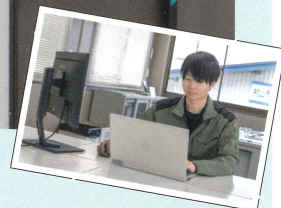
OFF

社会人チームでバレーボール、中学生にバレーボールを教えています。

FILE 06



自社のいいところ



令和2年入社

SUZUKI HARUTA

鈴木 温大【土木部】

自分事のように接してくれる先輩が多い

初めて現場代理人として現場を任せられ、何度も失敗を繰り返しましたが、先輩や上司がフォローしてくださり、原因を一緒に振り返りながら、次に活かす方法を教えてくださったりと、上司、先輩の人柄がよく、分からないことがあればすぐに聞ける環境です。

OFF

家族で出かけています。

FILE 07



自分の夢に挑戦



令和5年入社

YAMADA RIKU

山田 莉功【建築部】

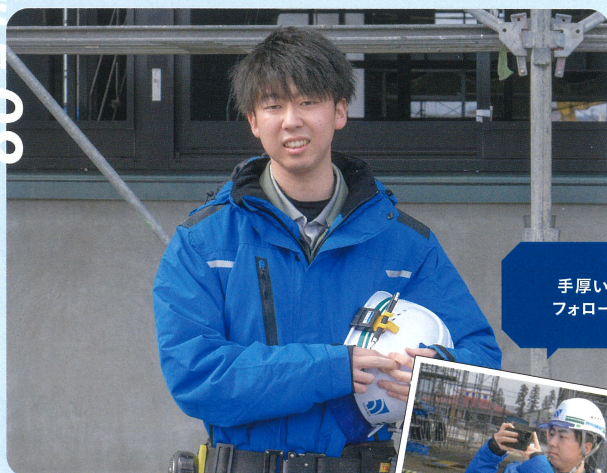
夢を仕事に 現場を任される技術者へ

設計をしていた母の影響で建築に興味を持ち、建築科の学校で学びました。そこで施工管理に魅力を感じ、県内トップクラスの企業で成長したいと考え升川建設に決めました。今後は現場全体を理解し、施工図を学び、一人で現場を任される技術者を目指します。

OFF

海や川に魚を釣りに出かけます。

FILE 08



手厚いフォロー



令和5年入社

SASAHARA TAKUTO

笹原 拓人【建築部】

失敗を糧に成長へ。先輩のありがたさを実感。

コンクリートの打設時に自分の段取りが間違っており職人に迷惑をかけてしまいましたが、先輩社員が親身になってアドバイスをし教えてくれました。今では同じようなミスがなくなり、成長できた仕事だったと感じており、とても印象に残っています。

OFF

サッカー観戦をすることです。

TOPICS

私たちの会社と働き方
知ってほしい! 升川建設のこと。



安定の技術力で
さまざまなニーズに
お応えします!



現場では積極的に
コミュニケーションを
取ります!

創業158年、 伝統と信頼で 山形の未来を拓く

1

明治元年の創業から158年。私たちは単に建物を造るだけでなく、人々の暮らしに寄り添う「街の骨格」を築くという誇りを持って歩んできました。道路やダム、橋、そして重要文化財の修復まで、多岐にわたる施工実績は地域からの信頼の証です。歴史を創る一人として、常にチャレンジ精神を大切にしながら、100年先も地図に残るやりがいのある仕事に挑戦できる環境がここにあります。

インフラから文化財まで 確かな技術力が支える 「街づくり」

2



「橋の升川」と称される高度な橋梁技術をはじめ、土木・建築・舗装など幅広い分野で地域を支えています。

平均勤続年数は23.4年と長く、熟練の技術を若手へ継承する土壌が整っているのが強みです。災害復旧や除雪といった「地域を守る使命」を果たす誇りと、重要文化財の修復も手掛ける確かな技術力を併せ持つ、唯一無二のプロフェッショナル集団です。

着実に施工管理のプロを 育てる充実の教育体制と 資格取得支援

3



入社後約2週間の新入社員研修では、基本的なビジネスマナーや安全教育、外部研修を行った後、現場実習を通して年齢の近い先輩社員から基礎を学びます。資格取得支援も手厚く、取得後は資格に応じて手当が支給されます。一級施工管理技士などの国家資格を持つ先輩も多く、学び続けるあなたを会社全体でバックアップする体制が整っています。

和をもって事にあたる チーム一丸で挑む 温かい職場

4



経営理念「和と誠」の精神が息づき、部署の垣根を超えて協力しあう文化があります。社員同士の雰囲気も良く、年1回のビアパーティーなど親睦を深めるイベントも開催しています。安全意識を高める無災害記録者表彰や個人の功績を称える報奨金制度もあり、一人ひとりの頑張りとチームの成果をしっかりと評価し、喜びを分かち合える環境です。

充実した休日・休暇で 実現する理想の ワークライフバランス

5



完全週休2日制(土日)の導入に加え、入社初年度は祝日も休みになり

年間休日数は充実の127日を確保しています。また、入社日から有給休暇が15日付与され次年度からは20日付与と有給休暇の待遇も充実しています。月平均残業時間は全社平均で10.5時間と少なく仕事終わりの時間もしっかり確保でき、家族との時間や趣味を大切にしながら安心して長く働き続けられる環境が整っています。

健康経営と 手厚い福利厚生 社員の「幸福」を 追求する企業

6



健康経営優良法人、やまがたスマイル企業に認定され、社員の健康管理や働きやすい職場づくりに取り組んでいます。交通費全額支給やタイヤ代の補助に加え、結婚・出産時には祝金と特別休暇を付与し、人生の節目も大切にします。その他にも充実した福利厚生で高い定着率を誇り、安定した環境で安心して長く活躍し続けることができます。

MORE!

中堅社員に聞いた! 升川建設のこと

Q 若手社員に望むことはなんですか?
また、若手だったころ意識していたことはなんですか?



三井寺 孝規
土木部

A 失敗を恐れず挑戦する姿勢で仕事に臨んでほしいと考えています。経験の差があっても、行動力や柔軟な発想は大きな強みです。主体的に学び、積極的に行動する姿勢を期待します。若手の頃は素直に吸収し、同じ失敗を繰り返さないよう努力してきました。時には悔しさを感じることもありましたが、地道に向き合ってきた経験が、今の自分の基礎になっていると感じています。

Q 若手社員と接するとき
大事にしていることはなんですか?
また、自社のいいところはどこですか?



後藤 竜己
建築部

A コミュニケーションを取る事です。何でも話せる関係づくりを大事にしています。自社のいいところは、社内、現場の雰囲気が良い所です。また、県内外で様々な建物の建築に携われることも魅力の一つです。何もない所から始まり、建物の完成した時の達成感を味わえる所です。また、お客様からの感謝を実感できるのもとても嬉しくやがいを感じます。

升川建設の働き方データ

平均勤続勤務年数



平均有給休暇取得日数



月平均残業時間(全社員)



RECRUIT

採用情報

升川建設の理念は「和と誠」です。これは和を持って誠実に事にあたることを意味しており、特に様々な人と関わる機会が多い建設業では高い協調性と誠実さが求められるため、コミュニケーション力や課題に真摯に向き合える方をお待ちしております。また、働く環境や雰囲気は実際に足を運んで肌で感じなければわからないところもありますので、会社説明会やインターンシップ・仕事体験へのご応募を心よりお待ちしております!

採用担当チーム

採用を全力でサポートします!



職種紹介

土木施工管理

橋・ダム・道路・堤防など社会インフラの建設現場を管理する仕事です。主に公共工事を手がけ、東北・関東で培った技術と経験を生かし、自然と調和した構造物を築いています。完成した現場は長く人々の暮らしを支えます。

建築施工管理

学校や公共施設、店舗、工場、住宅まで幅広い建築工事の管理を担います。民間案件を中心に、機能性だけでなく快適さや美しさにもこだわった建物づくりを追求。東北・関東を主な施工エリアとし、実績と技術力が高く評価されています。

舗装施工管理

道路や駐車場などのアスファルト舗装工事の管理を担います。老朽化や災害で損傷した道路を修繕・維持し、交通インフラという社会の動脈を守る重要な仕事です。道路整備を通して社会や経済を支えています。

総務

労務管理や法務手続き、社内行事の運営、採用活動など幅広い業務を担う総務職。突発的な問い合わせにも柔軟に対応し、各部署と連携しながら調整役として活躍します。社員を支え、働きやすい環境づくりを支える会社の窓口です。

経理

経理は日常・月次・年次の業務を通じ、資金の流れを正確に管理します。経費精算や決算、税務対応に加え、資金調達や運用も担い、財務分析を通して会社の経営を支える重要な役割です。

営業

公共・民間工事の受注活動を担います。課題を丁寧にヒアリングし提案・交渉へ。着工から完成後のフォローまで関わり、信頼を築き仕事を形にする、やりがいの大きな仕事です。



升川建設

<https://www.masukawa.co.jp/>

本社 / 西村山郡河北町谷地甲1083
TEL. 0237-73-2233(代)
FAX. 0237-73-4801

創業 / 1868年
資本金 / 9,000万円
代表者 / 代表取締役社長 升川 大和
従業員数 / 170名

事業内容 / 建設工事の企画、設計、施工、地域開発、環境整備の各事業、不動産に関する事業
休日 / 完全週休二日制(毎週土日)、年間休日116日
入社一年目は祝日も休み、年間休日127日
休暇 / 有給休暇: 入社日に15日付与、その後4月1日に20日付与
慶弔休暇、夏季休暇、年末年始休暇など
福利厚生 / 社会保険完備、退職金制度、交通費全額支給、永年勤続表彰、予防接種代補助、報奨金制度、社内表彰制度、資格取得支援



アクセス



採用ページ



Instagram